



荒川区国際交流協会

事務局だより

2024年
5月号

2024年5月13日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP: <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel: 3802-3798 Fax: 3802-4769

事業報告

川の手荒川まつりに出展しました



4月29日（月・祝）に開催された第38回川の手荒川まつりにて、ブースを出展しました。民族衣装の試着・撮影ブースにて、80名の方が参加しました。昨年に引き続き、とても盛況で、写真撮影を楽しんでいました。

体験の様子

かわいく撮って
もらったよ！

チマチョゴリ、チャイナドレス、ディアンドル等
色んな民族衣装を用意しました！



参加者募集

外国人のための浴衣体験&日暮里・谷中散策

外国人の方を対象に、浴衣体験と散策が出来るイベントを今年も開催します！講師の先生をお招きし、着物の歴史や着方等、教わります。その後は、「夕やけだんだん・谷中商店街」へ、浴衣を着て皆で楽しく回ります。お知り合いの外国人の方に、ぜひお話してください。

日 時 令和6年6月16日（日）
場 所 諏訪台ひろば館（浴衣着付・講義）
夕やけだんだん、谷中商店街（散策）

対 象 荒川区在住・在勤・在学の外国人
申 込 5月14日（火）から6月6日（木）までに、
メールで、下記の ~ を記入の上、ご応募ください。

住所 氏名 電話番号 出身国 身長 先着順です。

費 用 1,000円（浴衣レンタル代）



《去年の散策の様子》

～ウィーン市 ドナウシュタット区高校生相互派遣 派遣生が決まりました！～

友好交流都市ウィーン市ドナウシュタット区へ派遣する高校生6名(男性3名・女性3名)が決まりました。ホームステイを通してドナウシュタット区の人々の生活習慣や文化を学び、異文化への理解を深めるきっかけとします。派遣生は、ウィーン出発に向けて、現地の滞在を円滑にするため事前研修を行います。第1回研修では、「自己紹介」や「派遣に対する心構え」を行い、第2回研修では、「ウィーンに関する研究課題テーマの検討会」「ドイツ語研修」を行いました。第3回研修では、ウィーン出身の講師(ウィーン大学東アジア研究所日本学科出身で、現在ドイツ日本研究所専任講師)の方を招き、オーストリアの文化や歴史の魅力を紹介してもらいました。派遣生は、講師の話聞き、積極的に質問を行うことで、7～8月の派遣に向けて期待に胸を膨らませていました。

ウィーン市ドナウシュタット区への派遣は、7月27日(土)に出発し、8月6日(火)に帰国予定です。派遣の後には、ドナウシュタット区の高校生を受け入れます。受入期間中は、区内・都内を視察するとともに、ホームステイを行い、交流を深めます。

初めての研修



初顔合わせで、緊張していました

第3回研修



講師(後列右から2・3番目の2人)と一緒に



質問コーナーでは、ウィーンのパンやデザート等、食文化や暮らしの話で盛り上がりました。

日本語教室・サロン



～日本語教室・サロンは、今年も1学期がスタートしました～

日本語教室では、毎週区内2か所で、昼夜コースともに、25名程度の外国人受講生が、ボランティアの皆様と一緒に、教科書を使いながら楽しく勉強しています。

日本語サロンはボランティアの皆様主体の事業となっており、日々事務局も連携しながら、運営していただいています。日本語学校の生徒を始め、地域の日本人とのコミュニケーションを求めている外国人の方との交流及び支援の場として、行っています。

来月号では、「日本語教室ボランティア養成講座」の募集記事を掲載予定です。教室での活動に興味をお持ちの方は、ぜひ来月号をチェックしてください！

編集後記

5月10日～5月16日の1週間は、毎年「愛鳥週間(バードウィーク)」となります。野鳥を通して取り巻く自然保護の大切さを知り広めることを目的としています。「荒川自然公園」には、2羽白鳥がいます。私はテニスをするので、自然公園を利用するのですが、2羽の白鳥が優雅に泳ぐ姿に、毎回通るたびに癒されています。愛鳥週間で、普段何気なく癒されていた自然環境の大切さに気づききっかけになりました。(堀川)